

令和元年度第1回中東遠地域医療構想調整会議 委員意見概要

開催日：令和元年6月28日

当日意見

中東遠地域医療協議会との共通議題：医師確保計画の策定について（骨子案）

- ・ 「臨床研修の状況」の「マッチ数」は、初期研修医を抱える病院がどれだけ努力して若手の医師に来てもらえるかにかかっている。その背景に、静岡県の修学資金の貸与や、県外に出ている学生のリクルート等、自助努力に関係するところであると思う。

問題は、新専門医制度について、専門医に向けて取り組む若手の医師をどう確保できるかであるが、（大学中心という感じのため致し方ないところではあるが）中東遠医療圏でプログラム自体を立ち上げることができる病院は非常に限られている。

課題の1点目は、専門医のプログラムに入る静岡県で研修を受けた初期研修医が痛い目にあわないようにどう県が動くのか。2点目は、静岡県の専門医プログラムに入った時に（大学を含めた）基幹施設で研修を受ける期間をどう規定するか、であると思う

議題1：令和元年度地域医療構想調整会議の進め方について

- ・ 特になし

議題2：平成30年度病床機能報告結果について

- ・ 特になし

議題3：地域医療介護総合確保基金（医療分）について

- ・ 特になし